



苧木だより

No.12
2015.1

■ 2014年活動の主な記録

2014年は、3月に「植樹祭」で始まり、例年通りに「お茶摘み」と「和綿の栽培」がおこなわれましたのでご紹介いたします。

3月2日（日） さが緑の基金事業「苧木地区」植樹祭

公益財団法人さが緑の基金により、苧木で植樹祭がおこなわれ、地元の方や来賓、関係者を含む約50名が参加しました。県道沿いの三カ所に桜やモミジなど約80本を植栽しました。



5月18日（日） お茶摘み

五月晴れの元、お茶摘みがおこなわれ約40名が参加しました。ただ今年は、公民館脇にあった茶釜が道路拡張工事により使えなくなったため、お隣の鎌原地区の茶釜をお借りしての作業となりましたが、釜炒り茶特有の香りがあるお茶をいただくことができました。



4月～11月 和綿の栽培

一昨年の畑から天河川近くに移り、面積も約2倍となつての栽培となりました。昨年は視察に行ったり綿織り機を購入したりと、収穫した綿を使って参加者が何か作る加工も計画されています。

